

特別講座

辻 康 介 の
体 感 史
音 楽 史

受講生募集

受講生募集

各コマ
定員18名

●講師
辻 康介

●主 催

 やぎミュージックらぼ

中世の [Vol.2] ソルミゼーションと ルネサンス旋律論 ～六音音階で追う旋律の行方～

●講座内容

[コマ①] 10:30-12:30

6つの音階で歌う古の旋律

「基礎講座」六音音階の名称と教会旋法(入門)

[コマ②] 13:30-15:30

ルネサンス音楽の色彩

偉人パレストリーナの多声音楽を六音音階で味わう

[コマ③] 16:00-18:00

インヴェンションの歌ごころ

バッハ「インヴェンション4番d-moll」を紐解く



●とき

●とき 2017年9月3日(日)

●ところ

スタジオサンモール 小会議室

特別講座「辻康介の体感音楽史」

受講生
募集

中世のソルミゼーションと ルネサンス旋律論 [Vol.2]

～六音音階で追う旋律の行方～

旋法？ムジカフィクタ？移動ド？

これらの疑問を解く鍵は、その昔、聖歌を正しく読み歌うために考えられた「六音音階による譜読み方法」にあります。かのパレストリーナもバッハも、この「シ」のない6つの音階で音符を読み、歌っていたのです。

この講座では、ヨーロッパで11世紀から18世紀末頃まで実用されていた六音音階による譜読み方法＝「中世のソルミゼーション」を用い、実際に歌いながら、曲を実践的に分析します。

古の旋律に秘められたメッセージを紐解き、当時の音楽の色彩、躍動感を追体験する鍵にもなるでしょう。

前回未受講の方の参加も大歓迎いたします。お気軽にお申し込みください。

●受講料

いずれか1コマ：5,000円

2コマ：8,000円 / 3コマ：10,000円

●申し込み方法

氏名、電話番号、E-mailアドレス、受講希望コマ、合計受講料を記載の上、「やぎミュージックらぼ」まで、E-mailにてお申し込みください。

折り返し、受講料送金銀行口座のご案内をお送りいたします。

●お問い合わせ・お申し込み

やぎミュージックらぼ

✉ yagimusiclab@gmail.com

☎ 080-9632-1144

(受付時間：火曜日～土曜日10:00-18:00)

WEB: <http://www.yagimusiclab.com/>



●申し込み期限

2017年8月26日(土)

会場、資料準備の都合上、必ず事前にお申し込みください。

●会場

スタジオサンモール小会議室

仙台市青葉区一番町2-5-5 一番町中央ビル5F(サンモール一番町内)

アクセス：仙台市営地下鉄東西線「青葉通一番町駅」下車徒歩1分



音楽を楽しむ術(すべ)が、スタートの早い遅いに関わらず、世代や個人にあった方法で無理なく習得できて、それぞれの人生に更なる感動と喜びをもたらしてくれたら素敵ですね。「やぎミュージックらぼ」は、その方法の探究と実践の場です。

やぎミュージックらぼ 主宰／代表 八木美華
WEB: <http://www.yagimusiclab.com/>

やぎミュージックらぼ



photo by YOU

●講師

辻 康介

国立音楽大学楽理科卒、同大学音楽研究所修了。4年ほどイタリアに渡り声楽や演奏論を学ぶ。声楽を牧野正人、クラウドディオ・カヴィーナらに、演奏論をディエゴ・フラテッリらに師事。1500年頃から1600年代初頭までのイタリアルネサンス音楽を中心に歌う。ソルミゼーションを実践するマドリガーレ専門の声楽アンサンブル「SESTETTO VOCALE」を主宰し歌う。モンテヴェルディ「オルフェオ」(宮城聡演出)や「オルフェオの冥界下り」(安田登構成・演出)のオルフェオ役を歌った。首都圏と名古屋や仙台で「辻康介の体感音楽史：中世の移動ド」講座開講、フォンス・フローリス古楽院及び聖グレゴリオの家でソルミゼーションの講師を務める。また、日本コダーイ協会、日本合唱指揮者協会、日本合唱連盟などに招かれソルミゼーション講座を開いたほか、日本音楽学会全国大会や法政大学公開シンポジウムで関連する発表を行なった。アルテスWebOriginalにて「中世の移動ド事始め」連載中。

